

# 貸出用放射線測定器による測定について

## 1 測定器の使用上の注意事項

### (1) 測定器はビニール袋から出さないで下さい。

※測定器をビニールから出して測定すると、機器に泥や砂や水など(放射性物質が含まれている可能性有)が付着し、正確な測定ができなくなります。(測定する放射線はビニールを透過するので測定値に影響はありません。)

※ビニールにも泥や砂が付着しないようにお使い下さい。

もしビニール袋が汚れた場合は、予備のビニール袋と交換して下さい。

### (2) 松戸市内にあるお客様の敷地内でご使用して下さい。

※お客様の敷地でない場所を無断で測定しますと、思わぬトラブルが発生する場合がございます。トラブル防止のため、敷地外を測定する場合は、地権者や管理者等の許可を得て下さい。

### (3) ボタン操作は爪で押さずに、指の腹で押して下さい。

※過去にボタンを爪で押したために、ボタンが陥没した事例がございますのでご注意ください。(ボタンが陥没していても、動作には問題ありません)

### (4) 必ず返却時間内に返却して下さい。(返却時間：17時まで)

※必ず返却時間内に貸し出しを受けた窓口へご返却下さい。

(5) 落下などの強い衝撃を与えないで下さい。

(6) 機器は直射日光を避けて下さい。

(7) 強い電波を放射する機器類には近づけないで下さい。

例：携帯電話、電子レンジ、高出力トランシーバー、レーダー、溶接器等

(8) その他メーカーの取扱い説明書に記載されている注意事項等を遵守すること。

(9) 過失による故障や紛失した場合は、申請者の責任で弁償すること。

(10) 電池が切れた場合は、予備の電池と交換し、使用済みの電池もご返却下さい。

## 2 貸出測定器の一式

① 測定器(袋入り)

(株) 堀場製作所製

環境放射線モニタ PA-1000 Radi(ラディ)

② 取扱説明書(袋入り)

③ 単三乾電池 2 本(予備用)

④ ビニール袋

(測定器が汚れた際の予備用)

計 4 点セット



# 《貸出し用放射線測定機 取扱い図説》

## 1. 測定器を測定する高さで前方に向け、地面と平行にする

ビニール袋に入れたままの測定器を測定したい地点の前で、地面と平行を保つように持ちます。

※測定する地表からの高さ（除染基準）は裏面を参照。  
低い場所を測定しても問題ありません。



## 2. 電源 (POWER) を入れる

右側のPOWERボタンをピッとブザー音が鳴るまで(0.5秒間)長押しします。

※爪で押さずに、  
指の腹で押して下さい



左のブザーボタンは使用しません  
誤って押した場合、音がなり続けますが、もう一度押すと止まります



## 3. 35秒カウントダウン

数字『35』が表示され、1秒ごとにカウントダウンが始まります

+マークの下にセンサーが埋め込まれているので、手等で覆わないように持ちます



#### 4. その後、60 秒後の数値を記録

『01』が表示された後、数値が表示されますが、信頼できる数値を得るまで 60 秒間そのまま待機します。

【単位： $\mu$  S v/h】  
マイクロ  
シーベルト毎時  
(1時間あたりの線量率)

※ 数値表示後は液晶画面に時間の表示はありません。お手元の時計等で 60 秒間のご確認をお願いします。



60  
秒間  
待機

#### 5. 電源 (POWER) を切る

60 秒後の数値(単位:  $\mu$  S v/h)を読み取りましたら、**右側の POWER** ボタンを押し電源を切ります。

表示が消えるまで押します

※60 秒後でも、空気の流れや放射性物質から出る放射線が常に一定ではないため 10 秒ごとに測定値が更新されます。



～別地点・高さ測定の際に～

※別地点や同地点の異なる高さを測定する場合は、電源を入れ直すか、場所を移動して 60 秒間待ちます。測定器は直前 60 秒間の平均値を表示するためです。(測定結果は 10 秒ごとに更新されます)。



《参考1》 放射線被ばく線量低減のための松戸市と国の指標値

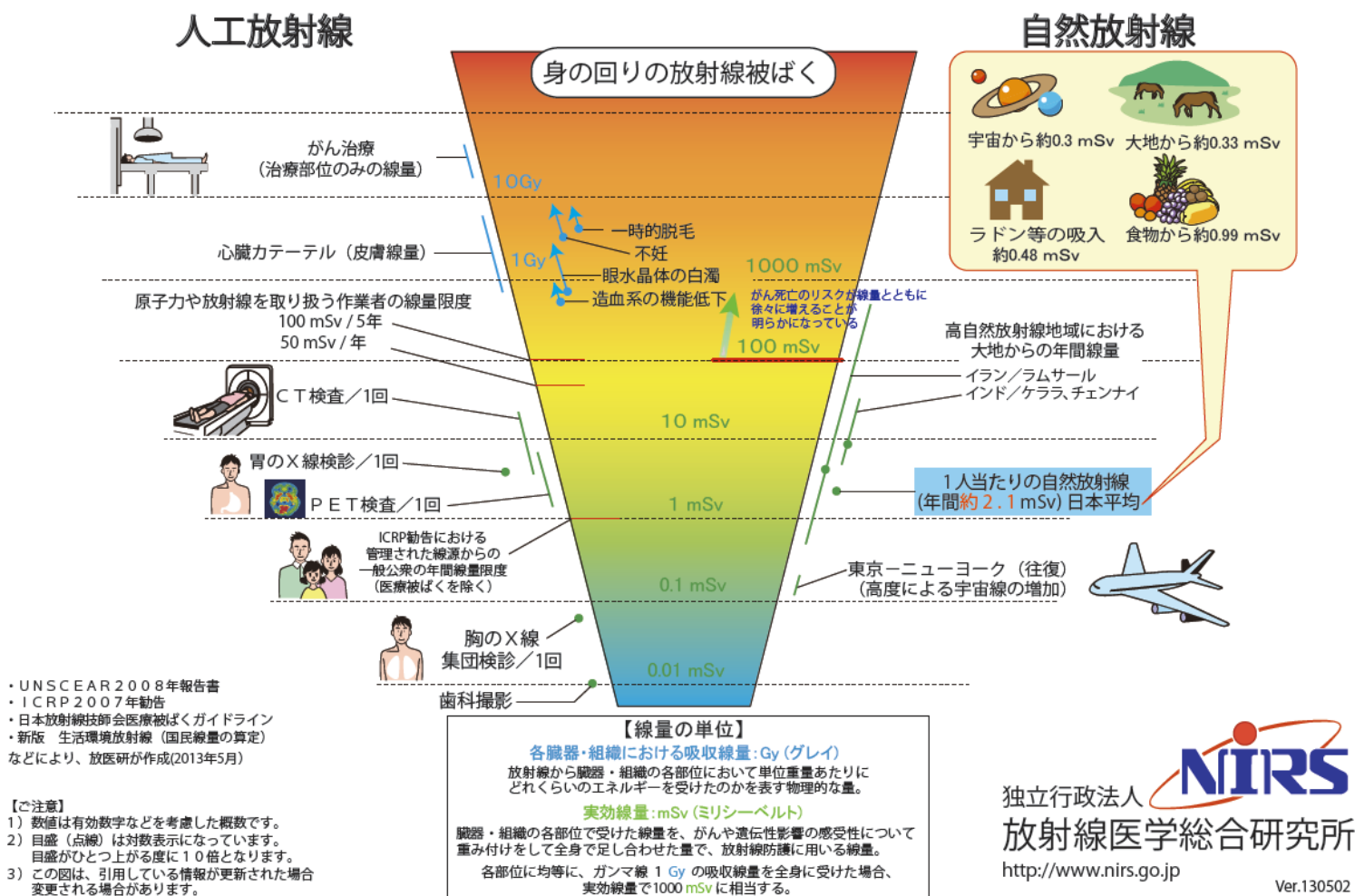
松戸市では、毎時0.23マイクロシーベルトを放射線量低減化対策の目安値としております。なお、その基準とする測定する高さは以下の通りです。

※毎時0.23マイクロシーベルトは、危険か安全かを判断する指標ではありません。

松戸市の基準（平成30年4月～）		特措法に基づく国の基準	
主な生活空間またはそれに準ずる箇所（子ども関係施設）	5cm	主な生活空間	100cm
人が立ち入ることはあるが、主な生活空間ではない箇所（子ども関係施設）	50cm	小学校以下及び特別支援学校	50cm
子ども関係施設以外の主な生活空間	100cm		

《参考2》 「放射線被ばくの早見図」について（放射線医学総合研究所ホームページより）

# 放射線被ばくの早見図



担当部署  
環境保全課  
電話 047-366-7337  
FAX 047-366-1325